



第
91
号

発行日：2024年10月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 錦秋の候 酷暑日が続いた今夏、やっと朝夕に秋の気配を感じる頃となりました。今、フォーラムとしてこれまでの大津市地球温暖化防止活動推進センター9年の活動を踏まえ、4期目指定に向けた協議をしています。皆様のさらなるご支援ご協力をよろしく願いいたします。 会員数110名 (2024年9月末現在)

トピックス

○ おおつエコフェスタ2024を開催しました

7月28日、ピアザ淡海3階大会議室とホワイエにて、おおつエコフェスタ2024を開催し、朝から30℃超の猛暑ながら家族連れを中心に約1,200人が参加されました。



会場では、22団体が出展され、環境に関するクイズやリサイクル工作などさまざまな体験イベントを実施されました。子どもたちはシールラリーに誘われていくつものブースをめぐり、楽しみながら環境やエネルギーについて学んでいました。おおつ環境フォーラムからは、エネルギープロジェクトが家庭の省エネ診断のブース(写真上段中央)を、ビオトープづくりプロジェクトが牛乳パックで万華鏡を作るブース(同右)をそれぞれ出展し、多くの参加者に訪れていただきました。また、ホワイエでプラごみ汚染問題と食品ロス問題の啓発ビデオを、休憩室で地球温暖化防止啓発ビデオを上映しました。ステージでは、子どもたちによるチアダンス2組と紙芝居、バルーンアートの計4組によるステージショーがあり、大勢の親子が楽しめました。また、複数のテレビ局、新聞社の取材が入り、それぞれ報道されました。

○ おおつ市民環境塾講座4「気候変動と防災」を開催しました

7月13日、ふれあいプラザにておおつ市民環境塾「気候変動と防災」を開催し、25人が参加されました。

講師は、大津市災害ボランティアセンター長の丸山司氏。氏は災害被災者支援経験豊かな方で、年明け早々の能登半島地震をはじめ多くの被災地へ出動されています。それらの経験を踏まえて、大津市でも大きな被害が想定されている南海トラフ地震や温暖化で猛威を増している台風・豪雨災害に対し、自分や家族の命を守るために、「自助・共助・公助」やハザードマップ確認、100均の「笛」「ライト」を枕元に・・・などどう備えるべきかについて話していただきました。



○ 自然家族事業「びわ湖の日① 湖の学校」を開催しました

8月3日、びわ湖大津館にて県琵琶湖環境科学センターの先生方の指導で自然家族事業「びわ湖の日① 湖の学校」を開催し、希望に沿ってプランクトン班に2家族6人(2家族欠席)が、底生成物班に8家族17人が参加されました。



はじめに、各班湖岸に向かい、それぞれ先生方が研究時の試料採取方法の実演を兼ねて試料を採取されました。次いで部屋に戻って講話と観察です。プランクトン班では、生きて動いているプランクトンを本格的な顕微鏡を使って観察し、図鑑と見比べて種類を調べました。先生方があらかじめ北湖で採集されたプランクトンも観察し、種類の違いを確かめました。底生生物班では、湖底の泥や砂の中からミミズやヒル、シジミ、タニシ

などを見つけ、数を数えました。採集したところが泥だと生きものがほとんどおらず、砂地だといろいろな生きものがたくさんいることがわかりました。両班とも小さな子たちが真剣に観察していて、将来が楽しみです。

○ 手話サークルたんぽぽを対象に出前講座「地球温暖化の現状と家庭の省エネ」を実施

9月3日、大津市公民館にて手話サークルたんぽぽの21人を対象に出前講座「地球温暖化の現状と家庭の省エネ」を手話通訳のサポート付きで実施しました。

地球温暖化にともなう気候変動の現状と将来を解説した後、家庭の省エネ診断について小冊子を使って説明し、「おおつエコライフチャレンジ」を紹介しました。最後に、私たちができることとして、温暖化に関心を持ち、自分のエコな行動等を周りに発信することが社会を変えていくことにつながる話で締めくくりました。



プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

◀ビオトープづくりプロジェクト▶

7月21日、北大路どろんこ一帯で草刈り作業を行いました。池に伸びるコナラの枝先にソフトボール大



のモリアオガエルの卵塊があり、池にはモリアオガエルのオタマジャクシやメダカが元気に泳いでいました。写真は池のそばに生えていたシロオニタケです。

8月に予定していた晴嵐児童クラブは熱中症アラート発令が予想されたため、すべて休止しました。

9月28日、29日の2日間、京都府立植物園で「きょうと☆いきものフェス! 2024」に、おおつ環境フォーラムビオトーププロジェクトとしてブースを出展しました。64のブースと自然観察会7つ、11のワークショップが開かれ、初日だけで約3,000人の参加者が来られたそうで



す。当プロジェクトは、北大路どろんこ一帯に棲む生き物とビオトープ活動について説明をしました。ツチガエル、カナヘビ、シマゲンゴロウ、サワガニ、ドジョウ、ヤゴ等生きものの実物を展示し、その生き物の塗り絵を用意したので、子ども達に大人気でした。

◀生ごみリサイクルプロジェクト▶

8月16日、市民活動センターにて3人でEMポカシを6個作りました。

◀里山保全プロジェクト▶

当プロジェクトは2023年よりニホンミツバチの自然養蜂に取り組んでいます。明治期に移入されたセイヨウミツバチと違い、本州、四国、九州に生息する在来種です。このミツバチの生息は環境健全性の指標となっています。この4月にはプロジェクトが設置した巣箱に3群が自然入巣し、9月に一定の蜂蜜を採取しました。採取した蜂蜜はメンバーに無償配布します。メンバー自身が養蜂する場合には巣箱を無償提供します。詳しくは携帯番号明記のうえメールにて問い合せてください。



■これからのフォーラム活動 (本文に記載の計画は省略)

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	10月 25日(金) 9:00	市民活動センター//EMポカシづくり
ビオトープづくり	10月 6日(日) 8:00	大石緑地スポーツ村//「川の日2」準備(下見・草刈り)
里山保全	10月 5日(土) 9:00	春日山公園//例会
	10月 19日(土) 9:00	春日山公園//例会
	11月 2日(土) 9:00	春日山公園//例会
エネルギー	10月 1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	10月 6日(日) 10:00	明日都浜大津//2024おおつ健康フェスティバル出展
	11月 5日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
理事会	10月 1日(火) 14:30	ふれあいプラザ//理事懇談会
おおつ市民環境塾実行チーム	10月 4日(金) 10:00	大津市センター//会議
	11月 9日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座5「持続可能な公共交通を考える」
自然家族事業実行チーム	10月 5日(土) 9:30	オーパルオペテックス//「びわ湖の日2」
	10月 12日(土) 10:00	大石緑地スポーツ村//「川の日2」予備日10/14
	10月 19日(土) 10:00	大將軍2丁目畑//「里の日2」予備日10/20
全国ネット補助金事業実行チーム	10月 1日(火) 13:15	大津市センター//補助金事業定例会議
	11月 5日(火) 13:15	大津市センター//補助金事業定例会議

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）